
日本歯科理工学会平成23年度シンポジウム・総会

標記シンポジウムならびに総会を下記のように開催いたします。本シンポジウムは、称号認定制度認定講習会となります。称号認定の資格をお持ちの先生をはじめ、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日時:平成23年4月23日(土曜日)

総会:13:00~13:50

シンポジウム:14:00~16:30

会場:東京医科歯科大学 M&D タワー大講堂

(東京医科歯科大学構内:御茶ノ水駅下車)

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

参加費:無料

[日本歯科理工学会平成23年度シンポジウム ご案内\(会場地図含む, pdf:2.01MB\)](#)

申込方法:事前の申込は不要です。当日直接会場にお越しください。

プログラム(予定)

シンポジウム:平成20・21年度歯科器材調査研究委員会「ナノ微粒子のリスク評価」部会 報告

1. ナノ物質の生体作用とリスクアセス
— 歯科器材調査研究委員会「ナノ微粒子のリスク評価」について —
巨理丈夫(北大院・歯・理工)

2. 国内外の現状と課題
本郷敏雄(東医歯大院・医歯)

3. レジン・組織・経皮関係ならびに評価方法
今井弘一(大歯大・理工)

4. 金属系微粒子の現状と課題
浅岡憲三(徳島大院・ヘルスバイオサイエンス・生体材料工学)

5. セラミックス微粒子のリスク評価
飯島まゆみ(朝日大・歯・理工)

6. カーボンナノ微粒子の毒性評価
宇尾基弘(北大院・歯・理工)

7. 曝露組織, および経路からの検討—特に呼吸器系
渡邊孝一(新大院・医歯・生体材料)

8. 歯科医療で生じるエアロゾルと切削研磨粉(生物学的微粒子)のリスク評価
平 雅之(岩医大・歯・医療工)

9. 総合討論

10. 「歯科材料のビスフェノールA問題」部会—平成22年春期大会以降の追加報告
和文誌掲載報告書について
本郷敏雄(東医歯大院・医歯)

* シンポジウム終了後、東京医科歯科大学構内のレストランで懇親会を開催の予定です(参加費 3,000 円程度)。

会場でのスナップ写真です。

(個人名と写真の同時掲載はホームページ倫理・防犯指針に基づいて致していません)

























